



2017 年 6 月 21 日

新型 Audi RS 3 Sportback を発表、受注開始

- ・ 新開発の 2.5ℓ 直列 5 気筒エンジンは最高出力 400PS、最大トルク 480Nm を発揮
- ・ Audi A3 に対してトレッドを拡大。ワイド&ローな RS モデルならではの迫力あるスタイル

アウディ ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：斎藤 徹）は Audi A3 シリーズのトップモデル RS 3 Sportback をモデルチェンジいたしました。本日より全国の Audi Sport 店（26 店舗、現時点）及びアウディ正規ディーラー（125 店舗、現時点）を通じて受注を開始します。発売は 11 月の予定です。

Audi RS 3 Sportback は、Audi R8 や RS 6 など、アウディのハイエンドスポーツモデルを手がける Audi Sport GmbH が開発した Audi A3 シリーズのトップモデルです。

新開発の 2.5ℓ 直列 5 気筒の 2.5 TFSI エンジンは、最高出力 294kW（400PS）、最大トルク 480Nm を発揮します。これは市販モデルに搭載される 5 気筒エンジンとしては世界でもっともパワフルなものです。アルミ合金製のクランクケースを採用することで、エンジン単体の重量を従来型と比べ 26kg の軽量化を実現。これに 7 速 S トロニックトランスミッションと quattro フルタイム 4WD システムを組み合わせます。またホイールセレクトティブトルクコントロールなどインテリジェントな電子機構によりクルマの旋回能力を向上させ、ハンドリングをよりスムーズで安定したものにしています。加えて絶大なトラクション性能を獲得しており、0-100km/h 加速タイムはわずか 4.1 秒。一方で環境性能も高め、NEDC（新欧州ドライビングサイクル）で 100km 走行あたり 8.3ℓ（換算値 12.0km/l）という低燃費を実現します。

エクステリアでは、ハニカムメッシュの専用シングルフレームグリルを備え、グリル下部には左右のエアインレットを結ぶブレードを装着して、そこに quattro のロゴを配しています。標準モデルと比較するとフロントトレッドは 20mm、リアトレッドは 14mm 広くなり、それに伴いホイールアーチが外側へと張り出しています。車高も 25mm 低められており、よりワイド&ローな迫力あるスタイルとなりました。またインテリアもスポーティかつエレガントなもので、上質なブラックのナッパレザーを採用したスポーツシートを標準装備。インフォテイメントシステムにおいても MMI ナビゲーション、Bang & Olufsen サウンドシステム、そしてメーターパネル内に設置された 12.3 インチの TFT（液晶）ディスプレイにスピードメーターやタコメーターだけでなく、ナビゲーションシステムをはじめとする様々な情報を表示できる専用の RS-view 機能付き バーチャル コックピットを標準装備としています。

Audi RS 3 Sportback は数々の最新安全技術とアシスタンスシステムも搭載しています。対向車や前走車に眩しさを感じさせないハイビームモードを持つマトリクス LED ヘッドライトやアウディプレセンス、アクティブブレーンアシスト、サイドアシスト、トラフィックジャムアシスト、リヤクロストラフィックアシストなど、アウディが開発した最新のアシスタンスシステムをフルレンジで標準搭載するなど、安全対策や快適性の面でも、時代をリードするコンパクトカーの 1 台となっています。

モデル	エンジン	トランスミッション	駆動方式	行アリガ	車両本体予定価格（税込）
Audi RS 3 Sportback	2.5ℓ 直列 5 気筒 DOHC ターボチャージャー 400PS/480Nm	7 速 S トロニック	quattro	右	7,670,000 円

*本リリースの諸元は、すべて欧州仕様参考値です。